



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

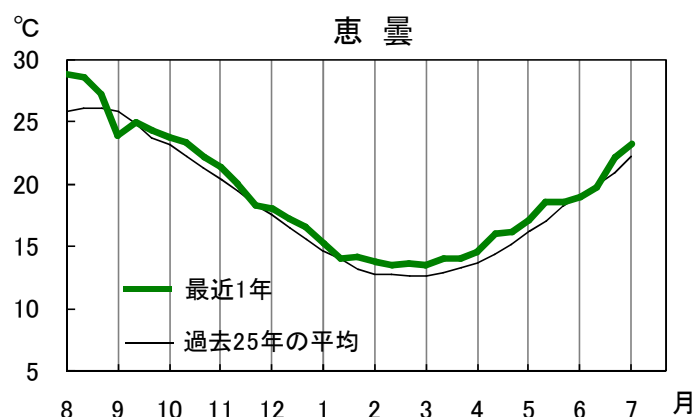
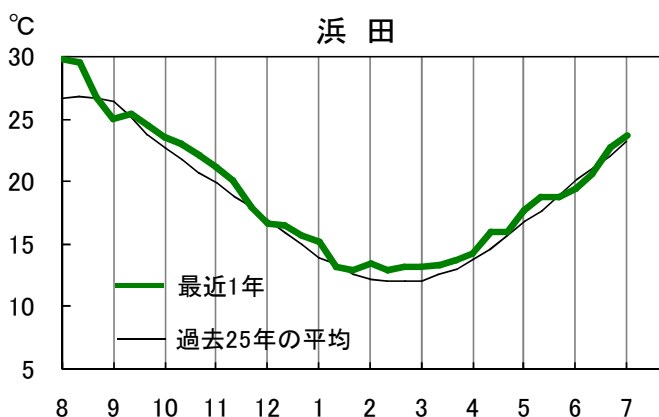
<http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

《6-7月の海況》

| 6月 | 月平均 | 平年差 | 評価 |
|----|-------|-------|------|
| 浜田 | 20.9℃ | -0.1℃ | 平年並み |
| 恵曇 | 20.2℃ | +0.1℃ | 平年並み |

沿岸定地水温は、6月中旬まで浜田では「やや低め」、恵曇では「平年並み」で推移しました。6月下旬から高め傾向に転じ、7月に入ってから浜田では「やや高め～平年並み」、恵曇では「やや高め」で経過しています。



《6月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではマアジ主体の漁況で、1歳魚が主体で後半から0歳魚が漁獲に加入しました。マアジ漁獲量は不漁であった前年の5.1倍、平年の2.7倍と好調であり、総漁獲量は平年の2.4倍でした。西郷地区でもマアジ主体の漁況で、マアジ漁獲量は前年の2.6倍、平年の1.5倍と好調で、総漁獲量は平年の1.4倍でした。一方、浦郷地区でもマアジ主体の漁況でしたが、マアジ漁獲量は平年の4割であったため総漁獲量は平年の6割に留まりました。まき網船団の操業海域はマアジの漁場形成の中心であった県西部海域に集中しました。

【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではスルメイカからケンサキイカ主体の漁況に切り替わりましたが、ケンサキイカの漁獲量は平年の6割と低調でした。一方、西郷地区(属人5トン以上)ではスルメイカ主体の漁況が続きましたが、スルメイカの漁獲量は平年の2割でした。

【バイかご漁業】

6月から始まった石見・出雲地区のバイかご漁業の漁況は低調に推移し、総漁獲量は35.5トンで、前年・平年を約2割下回りました。また、主漁獲対象であるエッチュウバイは近年の傾向通り銘柄「大」が主体であったものの漁獲量は29.3トン、1隻1航海当たりの漁獲量は401kgであり、1隻1航海当たりの漁獲量は前年を約3割、平年を約2割下回りました。

【シイラまき網漁業】

6月から始まった石見地区のシイラまき網漁業はヒラマサ、シイラ主体の漁況で、ヒラマサの漁獲量は平年の5倍と大きく上回りましたが、シイラの漁獲量は平年の1割に留まりました。1隻1航海あたりでみると総漁獲量は平年の4割でした。

【定置網漁業】

石見地区の漁獲量は、1統当りではマアジが平年並みでしたが、ホソトビウオ(丸アゴ)が平年の4割、ケンサキイカが5割と低調で全体では平年の7割でした。出雲地区の1統当りは、マアジが平年の1.6倍、サバ類が3.4倍と好調で全体では平年の1.4倍となりました。隠岐地区の1統当りは、マアジが4割と低調であったものの、ブリが平年の2.7倍、カワハギ類が1.8倍と好調で全体では平年の9割となりました。

【釣・縄】

石見地区ではケンサキイカ、メダイ等が主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は17kgと平年並みでした。出雲地区ではケンサキイカ、マアジ等が主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は16kgと平年を下回りました。隠岐地区ではカサゴ・メバル類、キダイ等が主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は24kgと平年並みでした。

【平成 21 年 6 月の漁獲統計】

| 漁業種類 | 水揚港 | 主要魚種 | 総漁獲量 | | | CPUE(1 隻(統)1 航海あたり漁獲量) | | | 漁模様 |
|---------------------|-----|----------------------------|----------|-------|-------|------------------------|-------|-------|-----|
| | | | 漁獲量 | 前年比 % | 平年比 % | 漁獲量 | 前年比 % | 平年比 % | |
| まき網 (中型・大 中型) | 浜田 | マアジ | 889 トン | 505% | 235% | 22.8 トン | 336% | 239% | ◎ |
| | 西郷 | マアジ | 2,890 トン | 270% | 135% | 29.2 トン | 232% | 131% | ◎ |
| | 浦郷 | マアジ | 1,353 トン | 174% | 83% | 16.7 トン | 146% | 82% | ○ |
| イカ釣り (5トン以上) | 浜田 | ケンサキイカ | 10 トン | 162% | 26% | 48 kg | 58% | 39% | ▲ |
| | 西郷 | スルメイカ | 8 トン | 65% | 21% | 85 kg | 52% | 45% | ▲ |
| バイかご | 久手 | エッチュウバイ | 17 トン | 68% | 75% | 459kg | 68% | 45% | ▲ |
| シイラまき | 和江 | ヒラマサ、シイラ | 48 トン | 15% | 29% | 510kg | 29% | 46% | ▲ |
| 定置網 (大型) | 浜田 | マアジ、ケンサキイカ、ホソビウオ(丸アゴ) | 33 トン | 87% | 123% | 1,330kg | 80% | 113% | ◎ |
| | 美保関 | マアジ、ホソビウオ(丸アゴ)、ツクシビウオ(角アゴ) | 207 トン | 130% | 126% | 1,940kg | 119% | 124% | ◎ |
| | 浦郷 | ブリ、マアジ、イサキ | 30 トン | 96% | 84% | 1,211kg | 107% | 91% | ○ |
| 釣り・縄 | 仁摩 | メダイ、ケンサキイカ | 13 トン | 238% | 86% | 28 kg | 175% | 105% | ○ |
| | 大社 | ブリ、カサゴ・メバル類 | 6 トン | 45% | 52% | 16 kg | 64% | 92% | ○ |
| | 西郷 | カサゴ・メバル類、キダイ、メダイ | 17 トン | 212% | 78% | 32 kg | 127% | 89% | ○ |

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下